

教官

他其

本籍調

教官其他本籍調

44



If undelivered please return to:  
TOKYO UNIVERSITY LIBRARY  
NO.1 MOTOFUJI-CHO, BUNKYO-KU  
TOKYO, JAPAN

504

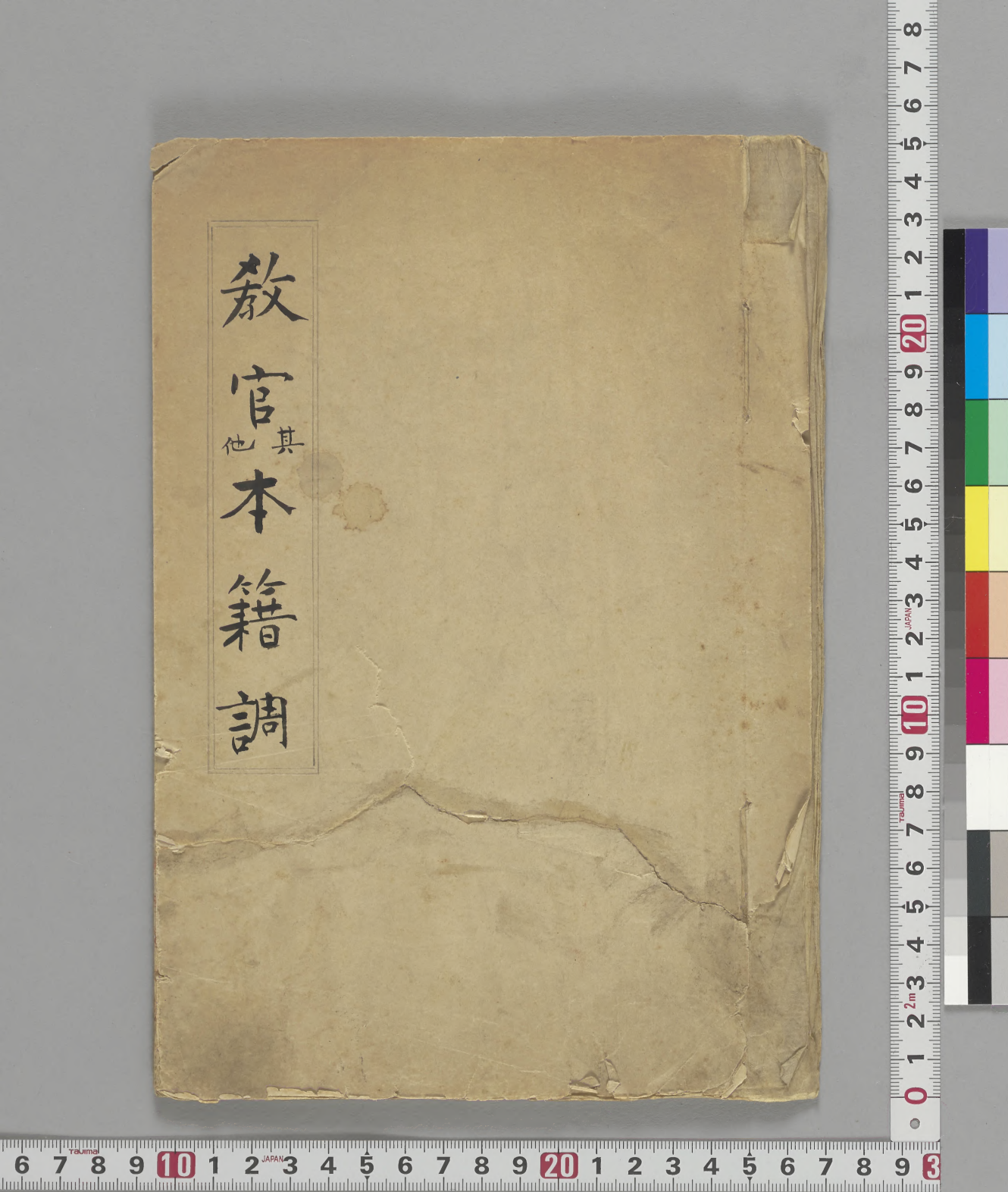
天  
文  
本  
籍  
調

95362

五十年史料  
44



散  
官<sub>其</sub>  
本  
籍  
調







B 95362

中務 土佐府泉南郡岸和田字並松井地 杉波仁了

宮崎 孝之助

三妻 佐賀県津市 志津新道田吉屋吉

本籍 石川縣金澤市杉浦西七番地 戸水 寛人

静岡縣遠江國磐田郡三川村字山 金井 延

静岡縣藤江

高知縣高岡郡佐川村東町奥土居 土方 寧

本籍 湯江了外郎

本籍 小石川區林町三十 梅 謙次郎



本籍 長野縣信濃國上伊奈郡高遠町殿坂

高橋 作衛

三田 邦方

津奈河久良山郡浦原村三六八六元川上情電

福島縣筑前郡津奈河村寺尾

千葉縣千葉郡上杉村寺尾

東京府市川郡上杉村寺尾

小岩川早川寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾

美濃郡寺尾



皇祐兵部所限路市五部部十八地土族

弘田 長

此律部之律部安八郡大垣西字新地五十五地土族

佐藤 三吉

此律部現信也

片山 國 嘉

此律部之律部以郡集鴨西大字上約三三

丹波 茂 三

此律部之律部清島西七十八番地土族

下山 恒 一 忠

此律部之律部西字八地土族

三浦 守 治

此律部之律部西字八地土族

三浦 守 治

此律部之律部西字八地土族

清水 孝 吉 忠

醫



本籍佐賀縣佐賀市西魚西八番地 冊時茂子江

長井 七我

府六豐多摩郡涉谷村大字之志南西七百三十五換  
日 限位所本籍

本郡區駒込曙町十六番地士族 小澤 謙二

兵庫縣但馬國城崎郡豐岡町本町三番地士族 山極 謙二

長野縣信濃國小縣郡上田町三番地士族

長野縣埴科郡松代町士族 之五本 井

限位所本籍

東京市本區芝公園三丁目二番地士族 三浦 謙之助

東京市本區芝公園三丁目三番地士族 隈川 宗雄

福井縣敦賀郡井野町五丁目四番地士族 青山 龍通

東京市本區芝公園三丁目四番地士族 横手 謙之助

東京市本區芝公園三丁目五番地士族 野中 保孝

東京市本區芝公園三丁目六番地士族 田代 義徳

下谷區練馬町三丁目一番地

甲午年六月  
新東京市



布々元町三丁目三番地  
 伊玉村入間郡川茂町七百廿番地  
 神田区裏猿出町三番地  
 浅草区金泥山下町三番五番地  
 本区駒込曙町七番地  
 橋本町高  
 石原久  
 三瑞信太郎  
 磐石雄一  
 鈴木其子

浅草区金泥山下町三番五番地  
 本区駒込曙町七番地  
 橋本町高  
 石原久  
 三瑞信太郎  
 磐石雄一  
 鈴木其子

浅草区金泥山下町三番五番地  
 本区駒込曙町七番地  
 橋本町高  
 石原久  
 三瑞信太郎  
 磐石雄一  
 鈴木其子



工

女務堤位站

死玄 丰如市水

〃

波邊 波

〃 熊本縣鹿本郡植木町一七九番地

河堤多能達

〃 熊本縣鹿本郡植木町一七九番地

廣井 要

山海道石橋園九慢郡苗穂村式部山

中島 漫治

〃 五段路仙臺町山五里町八百廿七

〃 女務堤位

井口 在

〃 〃 女務堤位

中野 初子

〃 女務堤位

山川 兼初子



寺務現任

中村造方

神井家土佐郡土佐市

神任木久保忠

座島島深安郡山内山内

山内山内

本務寺知照三河國田郡奥坂

中山秀三

三重縣伊勢國度会郡宇治山田大字岩淵町

的場 中

寺務 山内山内三十九

寺野 中

寺務市山内山内三十九

江守襄吉郎

大阪府大阪市東區東區水町七番地

相野及

寺務市山内山内三十九

大島及

大阪府堺市大町一丁目

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市

寺務市山内山内三十九

寺務市



京朝上京區若田町十二番石  
東京府小笠原島北村七十七番地  
愛媛縣松山市榎町七番石

加榮模  
茂田田  
三睦  
雄下年

現任  
東  
耕

根井坪  
上井  
哲九  
通沐馬  
收收三

星野恒

元亨

莊聖由之

新河縣志卷之四 方志下戶 庶民四 二十五

系籍京府州縣天下郡縣志所載上始於廿八巾圖力造

本坡新嘉坡區向樹家馬丁士街地  
上圖為年

甲午年

本籍 本郷區曙西十六番地駒込  
本町三丁目  
死 娘 箕 作 道 明

文







理

現任古女籍

死 集作佳寺

小 夢又少

急務島形外不夏玉麻呂郡津和生西大字後田口七十八地

寺 屋 壽

現任古女籍

現任古女籍

美 添 四 一 以

現任古女籍

飯 島 魁

現任古女籍

神 保 小 市

現任古女籍

池 田 菊 苗

現任古女籍

海 保 利 茂 方 紅

評 井 三 平 江



松村任三

京籍花壇縣米田多野郡松岡村五十坪地

平山信

八牛田三掛方所三十坪地 平山順方 以信在布區山信一

長田半方江

七段縣東彼杵郡大村三万三千九百

杉山又沙江

限信山 女指 國縣備中國吉備郡浅尾村大字門内浅田尾

堀和為昌

限信山 女指 本籍 岩手縣陸奥國二戸郡福岡村

鶴田賢次

田中館愛橘

三好學

中村恭平

中村清二

波江元吉

大森成房吉

田丸宗信

井美芳信

志賀依

松原行一

中川隆吉

子持

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村

京籍 京美濃縣米田郡松岡村



石川金澤市野田町五丁目五番地森井健太郎



手名存へ  
轉籍

農

本籍 鞠所區 鞠所集所六番地

佐々木忠次郎

須藤 義衛門

今 宮城縣仙臺市東三番所百三十七番地

今 東京市赤坂區青山南町六二 横井 時敬

今 熊本縣飽託郡春竹村千六百九十五番地

勝島 仙之助

今 廣島縣備後國御調郡東野村大字貢

原 熈

今 北海道後志國岩内郡幌似村番外地



死亡長岡宗好

本籍京橋區米町三十三番地(現官倉)

死亡井尾次郎

中谷連東信濃町二十九番地

石川縣金沢市上宮町三十二  
兵衛町三丁目  
鹿兒島市高瀬町百七十七

武部直松  
和田中  
宏

山形縣酒田町四十三  
城子町三丁目  
三

時至卯生  
本多  
秀吉

津野慶太郎  
川瀬善太郎  
河合錦太郎

白井光太郎  
吉川祐輝

本籍北海道北見國宗谷郡稚村岩谷第一田畠場

牛込区新小川町一三

福岡縣福岡市地行町二十二

和歌山縣和歌山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地

東京市板区方山町三丁目三十五番地



結城縣北郡市原村三十九畝  
 為馬場市上園町重平庄地  
 收年給安八郎大恒町大子外  
 市原市志保區志保町三丁目  
 福井縣越前市今之郡越前町  
 長生町之市原町市十五畝  
 京都府葛野郡花園村守花  
 園田庄  
 京都府千代田市七十八畝  
 麻布区永坂町一畝地  
 津村  
 三村

高松縣厚見園庄地  
 四九二  
 佐伯市

不務現信所  
 付込三河川町二十目十六畝地  
 長又川  
 市田市

在京都大井町元芝千石四十二  
 新島郡志保市千石町五石  
 吉川  
 名見郡



東京帝國大學

Blank area with faint vertical lines, likely a placeholder for text or a diagram.

銘記者性歴の事

級又二級と叙せらるる者、初叙は少く、以て改に叙せらるる者、  
才二條級に叙せらるる者、性歴は長し、(三)改に二回以上は(性歴)降す

性歴は長し

又、性歴は長し、  
性歴は長し

性歴は長し、  
之を其之性歴

官位は功なり、氏名

年号は明治、明治、明治

性歴は長し、  
性歴は長し

三條

性歴は長し、  
性歴は長し



叙職者階級位名

初級又叙職者初叙は少少改に叙出ツカスル者  
 叙職者二條階級に準て階級表に依りて叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)  
 二條階級に属する(と)  
 二條 階級表に依りて

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)  
 叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)

叙職者二條階級に準て叙職者(叙職)二回以上は(は階級に準て)







・ 堂曲  
・ 喜得

第三條 東洋渡より戻りて来るものには、東洋渡より戻りて来るもの（三）

右の住居及び住居、各々其の他居住者あり。○ 住居居住者。○

並に其の喜得より戻りて来るもの。○ 喜得相より戻りて来るもの。○

右の喜得一様相替りて来るもの。○ 日名喜得相替りて来るもの。○ 北喜得（喜得又）

（親我々喜得）

第四條 東洋渡より戻りて来るものには、東洋渡より戻りて来るもの（三）

功地より戻りて来るものには、功地より戻りて来るもの（三）

明治八年七月 東京帝國大學東京市 東京市 東京市 東京市

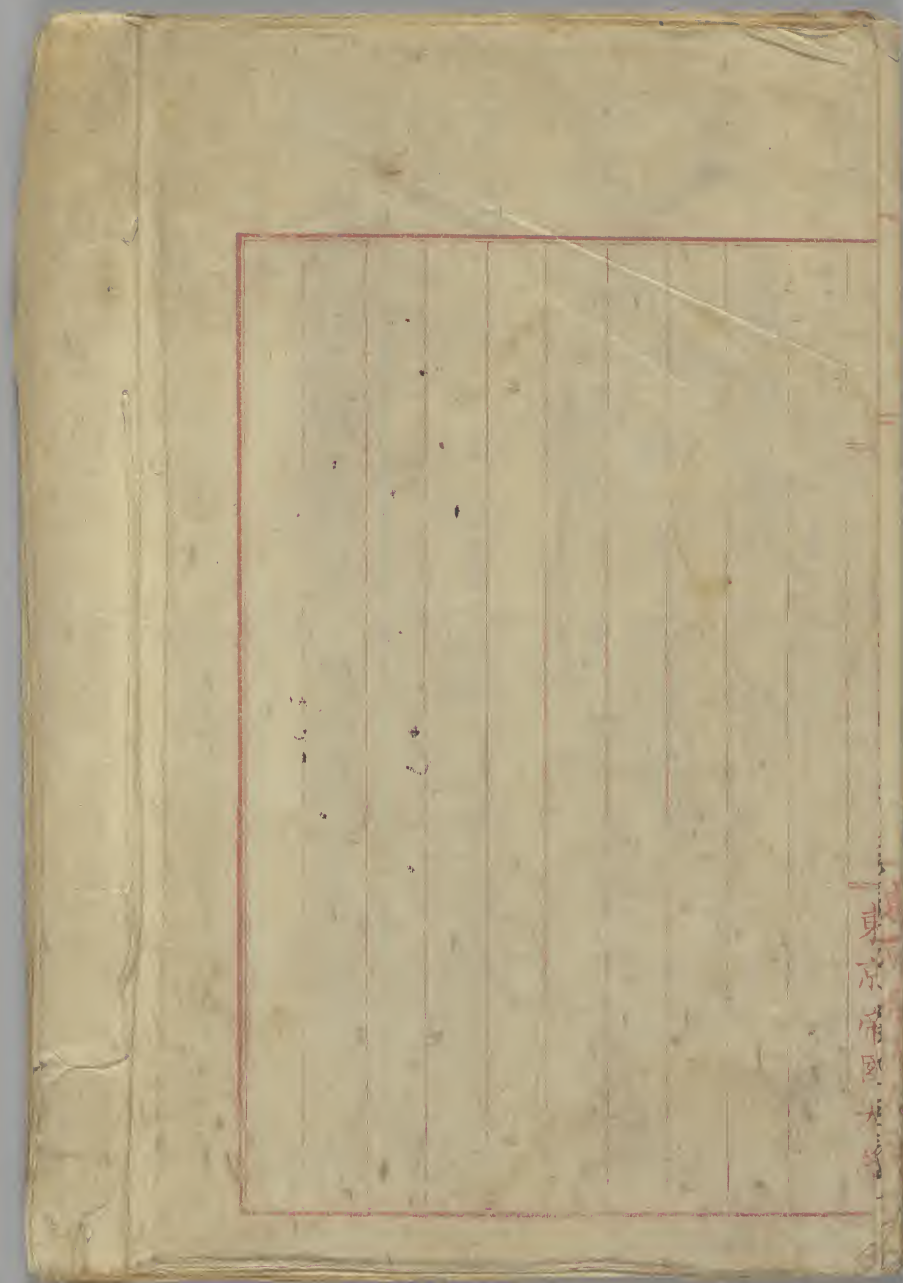
東洋渡より戻りて来るものには、東洋渡より戻りて来るもの（三）

東京帝國大學東京市

東洋渡より戻りて来るものには、東洋渡より戻りて来るもの（三）

東京帝國大學東京市







東京帝國大學用箋

市多野六

増子仙南 増子即三箇村大字河原井三箇地

河合村五

東本市海防区南の之町三箇地

水法五

岐阜縣安八郡大垣町大字外側八十番戸

石ノ市 荻地正通 吉子之

九ノ二十番

上 李記友之室

岩村大子 孫 芳室中



新田賢治

東寧本鄉  
西片町  
松本

田葉庵

東京市本郷区駒込曙町十三番地

井字

東亞本館已取以西汽外十書

名

藉地以成

度、衣、新、有

九

孝親堂

理科大学印



東京帝國大學用箋

東京府中山力造  
車馬府上田萬策  
名中若地は被取成  
九り二千五百  
是村大子事  
中務省庶務司  
田中



東京帝國大學用箋

中村達也  
古中校地  
九一二年  
本館  
中村

東京大学  
中村達也

東京市小石川区原町十三番地

(中村)



東京帝國大學用箋

右平吉平

但書付ニテ以テ可也

今并吉平



東京帝國大學法學大用箋

寺尾亨  
福多田義家邸住吉村中春吉  
方々々々



東京帝國大學用箋

愛知縣三河國碧南郡鷺原村百十七番地平民

東京市四谷區新張二丁目番地平民

近江守江屋  
模子千代子  
石方子  
市川松  
高木



東京帝國大學用箋

色玉  
博田市左

牛込区新大塚町三丁目五番地

若市橋地蔵堂以池入以近分家子

不書銀市

幸池友二至



工科大用箋

島根縣那賀郡濱田大字原井

四九五番地

徳島縣高松市他古

二ノ

市



東京帝國大學應用

東市市淺草江今戸仁方仁

要抄市上雲正熱屋所困婦小跡光  
中自山所二而年六書起士張力王

野中集卷之六

古系新地必屬子年乃成  
以龍補子魚以泥入水  
蜀科胡氏友  
無池書室

蜀科投木版

沈氏



東京帝國大學用箋

先生之山名者、  
 正記入之根は依頼  
 男科大學事務院  
 東市市史部已弓町二丁目三番地廣田士族

東莞市牛欄區弓町二丁目三番地番地士族



醫科大學

本籍

東京市本郷區向國寺町二番地年長  
隈川 宗雄

下巻  
地籍  
東京帝國大學  
用

史代  
下巻  
下巻  
下巻

抄  
東京市本所  
元町二丁目六番地  
〇

石  
久  
埼玉縣武藏國八間川村七番地  
〇

三  
埼玉縣武藏國八間川村七番地  
〇

船  
東京市本所  
元町二丁目六番地  
〇

京  
東京市本所  
元町二丁目六番地  
〇



東京帝國大學用箋

千葉縣君津郡富田村上根岸 杉崎藏之助

三万二千四百四十八坪

石土蔵地多古及方丈間半更以  
記入上り也

三十一丁

吉村川上

三十一丁

東京帝國大學用箋

美濃了、教授、中程地、何、家、新

川上様

高巻

本籍 東京市芝区芝公園一丁目三番地  
子息 氏名



東 京 帝 國 大 學 學 用 箋

力成心雄

愛媛縣松山市椋河七番戸

右書籍入利房餅白古記入北公庫藏

子

河内城

東京帝國大學用箋

山花冬子吉

市橋 東京市小石川区白鳥町二丁目六十七番地

現住所 (東京市) 全上

右は親父の如

三子吉

子所 高橋俊



東京帝國大學用箋

本日は生分、三番地は、四井上仁吉、  
京都市上京区吉田町十二番戸、  
東京府小笠原島北村七拾七番地、  
柴田成年、  
右ノ原稿ノ件、  
三十一、  
入京、  
素直、  
工部

東京帝國大學用

山川形勢  
修玉部  
千五

埼玉縣高麗郡下赤土村  
千五



工科大用箋

吉野三

生野

東京市上野区千代田

昭成

昭成

本郷区東片町五丁目

本郷

青森県浪波町下町

富田村大字富田西二丁目  
二十六丁

右ノ本籍地ノ現住ハ本郷也  
此道ハ因本郷ニ依リテ  
又本郷田道也  
本籍地ニ現住ト全ジ  
理任地半ハ巨土庫町十五番地  
（東京府平茂）



東京帝國大學用箋

藤井仁彦

原籍

石川県金沢市野田町五丁目二十五番地士族

右系移入用子何更上池入系下也

東洋

葛巻書記殿

葛巻

東京帝國大學用箋

右 杉原行一  
原籍 東京市本郷區  
入籍地 東京市本郷區  
下 理科 吉田 俊  
主 沈官金 収



東京帝國大學用箋

石川縣金沢市又五郎町土庫池  
士族  
中川 鈴吉

右馬場  
三ノノ  
鈴吉  
土庫池  
鈴吉

東京帝國大學用箋

佐川祐輝

桂子郡大井村元芝千石九斗  
八斗  
豊後国大井村元芝千石九斗八斗

芳名 芳名



東京帝國大學用箋

手稿

東京帝國大學  
東京市  
永代町一丁目

澤村 共  
一七八番地  
三村 謹言

岩手縣士族

田中館愛橘  
本籍陸奥国二戸郡福岡村



本籍外寄久臣以郡立備在村三分  
田中三郎平少易也士族  
川上哲也

新酒外士族 名見耶古都  
右 原籍 越後国古志郡長岡市  
千手町 貳番戸



東京大学第六學用箋

市

考殿不藉ふありし一付解  
之三四系しるはるるを  
あり三十。

上

名出類

橋

高全之君

（東京府士族）

小島三緒（現住所不明）

東京府東京市本町三丁目高全之君

東京帝國大學用箋

東京市小石川區水道町五十九番地平民

岩手縣盛岡市大清水路土著地土族欽哉弟

明日古返事 中上 公今日不在

右平子宿地所云所云乃名以多親王

急以渡江故以方依新

新親王 為是取



工科大學用箋

啓  
新嘉坡中頭城郡  
高田町六丁目十八番  
太田町四丁目  
三丁目  
二丁目  
一丁目

葛巻株

農科大學用箋

京都府山城古葛野郡花園村  
字花園四番戸

古葛巻平新右記

書

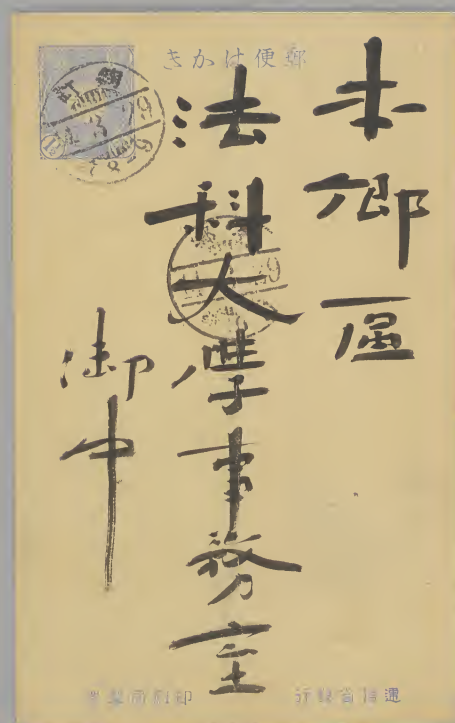
持

大





拜渡沙部津屋  
京都府南桑田郡馬路村  
字馬路第百五十八番  
上六五八  
廿九  
中巻





東京帝國大學用箋

岡田朝左郎  
東本郷区駒込西片所十番地  
に、二号  
本籍

市新正  
 名市籍地及現任小  
 浪車申  
 あり  
 法科大学  
 東京大学  
 田部大佐  
 被服隊長  
 東京大学

夏天下屋ノ息消チノ屋

Handwritten text on a small slip of paper at the top center, likely a library or collection label.

岡田朝左郎  
本籍 東京本郷区駒込西片所十番地  
に、二号

現住所

北京永寧胡同

東京帝國大學法科大學



青木少江より左江より本籍  
申来り美濃府共記及永直書云々  
アハナニ

豊後守

了修

本

東京府下豊多摩郡澁谷大字

仲澁谷三七三

堀

敷日居

東京府下豊多摩郡澁谷大字

青木少記

青木少記の在記より本籍  
申来り美濃守公記及永直公三  
アハナニ

豊後守

了修公

本

市北条白子

兵衛守  
市北条白子  
當屋敷曰居

東京大学総合図書館



本籍地 東京市赤坂區青山南町六丁目拾貳番地

横井時敬

本籍地 熊本縣飽託郡本庄村貳百叁拾九番地

右田半四郎

教授 今井 吉平

本籍地 鹿児島縣鹿児島市上園町百拾三番地

助教授 脇水 鐵五郎

本籍地 岐阜縣安八郡大垣町字外側八拾番戸

右及御通知候也

明治四十二年三月三十日

東京帝國大學農科

書記官室

御中

書記 菅谷 金之

本籍 東京市赤坂區青山南町六百壹番地



福井縣福井市

日出町七十四番地

七族

長方領久矢一

東京帝國大學文科大學

熊本縣八代郡河俣村二千三百五拾八番地士族

徧方 正規

本郷區駒之曙町十六番地平民 小金井良精

愛媛縣伊豫國新居郡西條町長岡田和一郎

岩川區関口臺町三番地士族 三 秀三

岩巨新堀江町一番地平民 横手千代之助

右及山通知候也

明治四十年九月七日

醫科大學事務室

醫科大學

書記室

山



東京帝國大學文科大學

東京府武蔵國麻布已六本木  
町菑番地士族

服部 字之吉

慶應三年四月生

東京帝國大學文科大學

青木物部標本籍八

東京府南多摩郡堀村相原  
八百十五番地平民戸主

青木 昌吉

明治十五年四月廿日



東京帝國大學理科大學

池田高俊平報代新  
氏  
本

池田高俊平報

東京市本郷區駒込浅草町六十三番地

東京府平民 池田菊苗

○印ハ確ナシトモ△印ハ一應本人ニ就テハ（本人ニ就テハ）  
○印ハ確ナシトモ△印ハ一應本人ニ就テハ（本人ニ就テハ）

東京帝國大學

○ △ ○ ○

本宅に於て暖火所ナク当り

和泉國堺市大河一帯地

新沼部中野城郡高城村大字南五ヶ辻三番戸

山口縣周防國古市郡谷田嶋村

上永三十三番七拾五番

新波忠三氏  
鳳野秀太氏  
関野貞氏  
末廣忠介氏

ナケ

取調ニ必要ナキ者記名ノ原籍地等  
宣旨記入被束ニ付テハ依テ被書

三月十日

宣旨官定

三軒大寺

河内素記成



江守義授ノ京籍人左ノ通リニ  
大坂府大坂市南區東清水町七番地  
平民

江守襄吉郎

明治三十年三月十八日

工科大学事務局

書記官室

法中

工科大学

拜啓 少生 常ノ籍 現在地下  
同ノ所 産ノ

三日月

市川

葛原庄株



本籍地東京市中央区谷町貳丁目拾八番地

本籍地山口縣長門國豐浦郡長府村九百六番屋敷

松井 学長

此乃其生

書中藉入角牙以畫之

五ノハ  
又ハ  
下リ十九日  
素元及家

考軒古學

素心皮字

奉勅寫

東京帝國大學



附 醫 院

本館主、如、生、甘、新、現、住、地、所、  
本、館、主、所、在、地、所、  
之、所、在、地、所、  
也、

三月廿二日

振作生

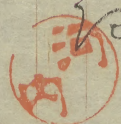


高尾様





工科大学  
東京々本郷区初込區分所  
十九才地士様  
右は信託の信り及所由書也  
三月二日  
子付左  
河内山  
為を玉河





東京帝國大學理科大學

坂井英太郎

右本籍東京市本郷区駒込西片町  
十番地士族

右ノ通り

四十年三月廿六日

理科大學

本部